

第93号

【2014年6月6日 金曜日】



Walking

『伊豆歩倶楽部』会報

伊豆歩の歌 愛楽 歩友

歩歩歩（ふふふ）の歩（ふ）
緩歩で観歩
歩歩歩（ほほほ）の歩（ほ）
歩歩笑美（ほほえみ）
伊豆歩は 歓歩で完歩

■第140回 伊豆歩倶楽部 6月例会

西伊豆 田子～安良里「今山遊歩道」ウォーキング 10Km

西伊豆町の大田子から安良里にまたがる今山を歩く。海と緑の美しい遊歩道です。田子よりには、アロエの段々畑が広がり、眼下には夕日で知られている「メガネッチョ」や「尊之島」などの島々が見渡せ、遠く松崎方面には伊豆半島のリアス式海岸の美しい景観が楽しめます。

【場所】 大田子海岸夕日展望所 駐車場

【日程】 2014年6月22日（日）

【時間】 午前9時30分

【コース】 大田子海岸夕日展望所駐車場〔スタート〕⇒ 旧田子中学校 ⇒ 今山遊歩道登り口（大田子側）⇒ 今山中腹展望台〔昼食〕⇒ 今山遊歩道登り口（安良里側）⇒ 安良里漁港網揚場〔トイレ休憩〕⇒ 鮪浦 ⇒ 浦上バス停 ⇒ 安良里トンネル ⇒ 大田子集落 ⇒ 大田子海岸夕日展望所駐車場〔ゴール〕

【お問い合わせ】伊豆歩倶楽部事務局 笹本社長 TEL&FAX：0558-22-5465

☆☆☆貸切バスの手配をしていませんので、会員同士連絡を取り合い乗り合わせて参加していただきますようお願いいたします。

■第141回 伊豆歩倶楽部 7月例会

「伊豆東浦路」を歩く（白田～大川） 13Km

伊豆の東海岸にも、古い街道がある。現在国道135号線があるが、江戸時代にもほぼこれに似たルートで街道があった。伊東あたりでは「下田みち」とか「下田往還」と呼ぶことが多かったようだが、伊東の東浦を通り抜ける道なので「東浦路」と呼ばれていた。

幕末の志士吉田松陰が黒船を追って下田へ走った道「伊豆東浦路」を今回は白田から大川までの区間を歴史に思いを馳せながら歩きませんか。（松陰 熱海 → 大川〔泊〕 → 下田〔昼〕着）

【集合場所】 伊豆急片瀬白田駅

【日程】 2014年7月19日（土）

【時間】 午前9時（下田発 8:20 ⇒ 片瀬白田着 8:48）
（伊東発 8:18 ⇒ 片瀬白田着 8:57）

◎出発式 9:15 ◎スタート 9:30 ◎ゴール 15:00（予定）

【コース】 伊豆急片瀬白田駅 ⇒ 白田川橋 ⇒ はりつけの松 ⇒ 元東海バス奈良本駅 ⇒ 三菱地所団地入口 ⇒ 別荘地内 ⇒ ミカン畑〔絶景〕 ⇒ ぼ泣石 ⇒ 三島神社〔松陰が野宿をした？〕 ⇒ 伊豆急大川駅

【お問い合わせ】伊豆歩倶楽部事務局 笹本社長 TEL&FAX：0558-22-5465

☆☆☆各自現地集合。時間厳守をお願いいたします。

■第142回 伊豆歩倶楽部 8月例会

裾野市 「深良用水を訪ねて」 暑気払いウォーキング 13Km/10Km

「深良用水」とは、今からおよそ345年以上前の深良村（現 裾野市）や、その近くの村々では水田の水が足りないために、日照りが続くと稲が枯れてしまうので大変苦しんでいました。

この様子を見て「山の向こうに芦ノ湖の水がある。山を掘りぬいて水が引けたら・・・」と考えた人がいました。深良村の名主「大庭源之丞」です。そこで、江戸の商人「友野与衛右門」にこの工事を引き受けてくれるように頼みました。二人は色々と計画を立てて工事の許しを箱根神社と役人に願い出ました。ところが箱根神社の許しは得られたものの役人の許しがなかなか得られませんでした。箱根神社協力のもとにたびたび願い出て、やっと3年目に許しを得ることが出来ました。

そして、湖尻峠を挟んで深良側と湖尻湖側の両方から、山をくり抜く工事を始めたのです。機械のなかった頃ですで大変な工事でした。このような苦労を重ね、3年8ヶ月たった寛文10年2月25日にやっとトンネルが出来上がりました。ついに念願の芦ノ湖の水は、同年4月25日にこのトンネルをくぐり、山を下って、深良村へどっと流れ落ちました。しかも、トンネルは両方から掘ったのに、くいちがいはほんのわずかだったことから、工事が非常に優れていたことが分かります。

深良用水の水は今も裾野市、長泉町、清水町、御殿場市の田畑に引かれ農業用水として使用されるほかに、生活用水としても日常使用する貴重な水となっています。また防火用水としても貴重な水であり、発電にも使われています。

歴史ある「深良用水」を歩いたあとは「時之栖」で食事会となります。
コースは平坦と、下りの歩きやすいコースです。皆で楽しく歩きましょう！！

【集合場所】 元箱根キャンプ場

【日程】 2014年8月24日（日）

【時間】 出発式 9:00 スタート 9:15

【参加費】 7000円〔昼食、見学代含む〕参加人数により多少の変更があります。

【行程】 湯の花観光交流館〔5:00〕（又は松崎）⇒伊豆急下田駅〔5:20〕⇒道の駅「下田みなと」〔5:30〕⇒稲取〔6:00〕⇒奈良本〔6:10〕⇒伊豆高原〔6:30〕⇒伊東商業〔6:40〕⇒JR伊東駅前〔7:00〕⇒伊東マリンタウン〔7:05〕⇒亀石峠⇒伊豆スカイライン⇒箱根峠⇒芦ノ湖スカイライン⇒元箱根キャンプ場

【コース】 元箱根キャンプ場 ➡ 深良用水 ➡ 元箱根キャンプ場<バス移動> ➡ 湖尻峠 ➡ 岩波<バス移動> ➡ 時之栖<昼食> ➡ 駒門風穴

【申込み方法】 ハガキ、FAXにて下記に申込みください。
《会員No.・氏名・乗車場所を記入してください》

〒415-0038 下田市大賀茂301

伊豆歩倶楽部事務局 笹本社長

TEL & FAX 0558-22-5465

※お問い合わせも上記連絡先へお願いいたします。

【締切日】 2014年7月31日（木）

☆☆☆ たくさんの方の参加をお待ちしています。

第12回 静岡県ウォーキング協会合同ウォーク「日本一の花を見た」

伊豆歩俱樂部会員 No.618 清水政悦

5月11日(日)「富士市自然公園と富士山眺望、湧水のみち」を115名でウォーキングをしました。気象情報によれば、沖縄や鹿児島奄美地方はすでに、梅雨入りしたとあるが、今日の富士山は澄み切った晴天の下に、白雪が覆い、世界遺産にふさわしい雄大な姿を見せている。今日の富士山は特に美しい、そして遠くの正面には南アルプスの連山が白く、蜃気楼のように浮き上がって見る事が出来た。

田宿川親水公園で昼食となった。その後中央公園から身延線跡地の富士緑道と快道に進み、JR富士駅北口に全員ゴールした。全体的なウォーキングの内容については以上であったと思いますが、今回のウォークの中で、特に感銘させてくれたものが一つあった。それは浮島ヶ原自然公園の中の、湿地帯の植物群落である。自然公園であるからアシやセイタカアワダチ草等はどこでも自生しているのでめずらしくない。然しこの地に生える多年草で今では、日本全滅と云われている、貴重な植物「サワトラノオ」(沢虎の尾)があった。この植物は九州の一部と関東では絶滅していると思われているのです。分類はサクラソウ科でオカトラノオ属、高さは20cm~30cmの茎の先に10cm前後の穂状の白い花が重なるように咲いています。この花は5月中旬から6月初旬で短期間しか咲いていません。まさに此の浮島ヶ原自然公園で自生していることは、日本一と言ってもよいでしょう。植物に興味のある人は現地に来られて見られてはどうでしょう。この浮島ヶ原自然公園は、JR東海道線 東田子の浦駅より歩いて15分程の所に湿地を利用して出来た公園があります。もともと植物の知識はあまりない自分ですが、興味あって野山を歩いています。ウォーキングのコースにあたっては、誰が担当されても苦勞をします。今回のコース担当は東静歩こう会さんでした。晴天の中富士山と一緒に、そしてなかなかお目にかかれない「サワトラノオ」を拝見することが出来ありがとうございました。



※「サワトラノオ」の詳細情報は
「浮島ヶ原自然公園ホームページ」

<http://ukishimagahara.net/plants/sawatoranoo.html>

をお楽しみください。

静岡県ウォーキング協会 第12回合同ウォーキング大会に参加して

伊豆歩俱樂部会員 No.505 大黒美行

久しぶりの大会参加 晩酌を少し控えて早めに床に就く、朝4時半起床。身支度を整えて5時半相模原出発。

まず空を見る、快晴 青空が広がり雲ひとつない、最高のウォーキング日和だと確信して逸る気を抑え駅へ、9時前に吉原駅に到着。隣の会場で懐かしい会員と再会2年振りの方も？

9時15分 大会セレモニーの後いよいよ出発。毘沙門天から防潮堤へこの防潮堤からの眺めが素晴らしい、左に富士山 右に駿河湾 前方に箱根&天城山等々、空は快晴 心地よい風が暑さを和らげてくれる久しぶりの大会参加を富士山が見ている！ そんな想いで歩を進める。浮島ヶ原公園で小休止 此处は珍しい植物も生息しているとのこと。(大勢のボランティアの方々が公園の清掃等をしている。) 皆さんに感謝して公園出発。

沼川堤防 田宿川と何処からとも雄大な富士山が見えて、疲れ知らずに歩けることに感謝し、12時40分田宿川親水公園到着。此处で50分の昼食タイム午後は皆でウォーキング体操をして出発、午後のコースは街中のウォークですが、富士山の雄姿はどこからでもよく見える、よく考えられたコースで長時間のウォークながら飽きません。富士中央公園でトイレ休憩。公園内でバラ祭りが開催され色とりどりのバラが咲き誇り大勢の人々で賑わって居ましたが、休憩時間が少なくバラ見物とはいわず花好きの人には少し

残念だったかも？ 富士中央街道はよく整備され歩きやすく自然の歩調が早くなる、凄い！ いや、素晴らしい！！ いや・・・そんな言葉ではとても言い表せない。雲ひとつ無い青空の中に 世界屈指の名峰独立峰富士山が大パノラマで目に飛び込んできた。広がるグリーンの裾野。荒々しいグレーの中腹、輝くホワイトの山頂、ああこれが世界遺産富士山・・・潤井川堤防からの富士山は自分の人生六十何年で初めて・・・言葉を失うほどの富士の眺望でした。その富士を背に富士緑道をゴールの富士駅へと進む。16時05分ゴール。閉会式後有志の皆さんと懇親会で飲んだビールの美味いこと、これは大会に参加して初めて味わえるものだと此の参加を反省しつつ帰路の列車に揺られている。皆さん有難うございました。

事務局便り

◆第12回静岡県ウオーキング協会合同ウオーク開催記録

開催日：2014年〔平成26年〕5月11日（日）

天候：快晴

コース：富士市・自然公園と富士山眺望湧水のみち

距離：22Km

参加者数：115名〔ダブリ加入などの数値補正後の最終数値〕

加盟団体ごとの参加者数104名 一般参加者11名

団体名／性別	男性	女性	合計
掛川歩こう会	17	10	27
東静歩こう会	25	14	42
静岡県ウオーキングクラブ	12	8	20
富士歩っ人クラブ	5	1	6
伊豆歩俱樂部	9	0	9

加盟団体参加者合計	68名	36名	104名
-----------	-----	-----	------

一般参加者・中学以下	4名	7名	11名
------------	----	----	-----

合計	72名	43名	115名
----	-----	-----	------

- ・ 予定通りの時刻に受付、出発式が行われた。静岡県ウオーキング協会の会長が松浦会長に代わっての第1回大会である。今回、静岡県庁関係者は所用により参加していただけなかった。
- ・ このコースは東海道で最も富士山の景色が良いところで「田子の浦にうち出（い）でてみれば 白妙（しろたへ）の富士の高嶺（たかね）に雪は降りつつ」であまりに有名な所である。
- ・ 快晴に恵まれ、雄大な富士山を一日中見ながらのウオーキングであった。前回は2コース（短縮コース）の設定があったが、今回は22Kmコース1本とした。計画したコース、決めたコースは途中変更しないことが原則である。
- ・ 次回は11月29日（土）「第13回大会 静岡コース」を開催する。

■伊豆歩倶楽部新規会員募集中！！

〈平成26年度4月1日～平成27年度3月31日〉

【会費】 継続会員 2,000円/年 家族会員 1,000円/年
新規会員 3,000円（入会金 1,000円 年会費 2,000円/年）
日本ウォーキング協会 正会員 10,000円/年 維持会員 2,000円/年

【納入方法】 郵便振替用紙にて『通帳番号10150-記号57680821 伊豆歩倶楽部』宛に納入して下さい。
※例会等へ現金をご持参の方は、封筒にお名前・入金額をご記入の上、伊豆歩倶楽部の受付へお渡し下さい。

・ホームページアドレス <http://www.wizuhorclub.com>

・メールアドレス info@wizuhorclub.com

・投稿記事その他ご意見・ご感想をお寄せ下さい。『伊豆歩歌壇』・『いずろ歌留多』・『伊豆歩歌壇』にも一句・・・皆様のご参加をお待ちしています。

※会報への投稿は、毎月20日までお願ひ致します。それ以降に届いた原稿は次号にてご案内させていただきます。

・伊豆歩倶楽部広報 飯作 勝台

〒410-3611 静岡県賀茂郡松崎町松崎85-2 TEL:0558-42-0864

携 帯:090-7675-8682

Nisikaze25fuke@yahoo.co.jp

【発行 伊豆歩倶楽部事務局】

下田市吉佐美 ペンション ゲストハウス アーヴァン

吉佐美大浜駐車場目の前の好立地☆ 『海洋浴』で心も体もリフレッシュ！！
サーフィン・ボディボードなど海を楽しみたい方や、ウォーキングライフを応援します☆
カップル・家族・グループ旅行にご利用下さい。お気軽にお問合わせください。

夏休みのご予約も承り中。

大人数でのご利用などお気軽にお問合わせください。

静岡県下田市吉佐美2620 0558-23-2635

<http://www.e-urvan.com> info@e-urvan.com



風光明媚な吉佐美大浜☆

一緒にウォーキングを楽しみましょう！！